解答

1. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(1) 7.5 %

(説明) はじめ、A には 6g、B には 27g の食塩が含まれています。A から B に 50g 終し、ア泡ザスと、A は

全体の重さ
$$150-50=100$$
g 食塩の重さ $6\times\frac{100}{150}=4$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$150+50=200$$
g 食塩の重さ $27+50\times\frac{4}{100}=29$ g

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $29 imes \frac{50}{200} = 7.25{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ
$$150\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $4+7.25=11.25\mathrm{g}$

の食塩水になります

以上より、求める濃度は、
$$\frac{11.25}{150}=0.075=7.5$$
%です。

(2) 12.5 %

(説明) はじめ、A には 20g、B には 55g の食塩が含まれています。A から B に 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200-50=150$$
g 食塩の重さ $20 imes \frac{150}{200}=15$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$250 + 50 = 300$$
g 食塩の重さ $55 + 50 \times \frac{10}{100} = 60$ g

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $60 imes {50\over 300} = 10{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

以上より、求める濃度は、
$$\frac{25}{200}=0.125=12.5$$
%です。

(3) 13.5 %

(説明) はじめ、A には 18g、B には 9g の食塩が含まれています。A から B に 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $18 \times \frac{50}{100}=9$ g

の食塩水に、Bは、

受験場所に、B は、
全体の重さ
$$150 + 50 = 200$$
g 食塩の重さ $9 + 50 \times \frac{18}{100} = 18$ g

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $18 imes {50\over 200}=4.5{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{13.5}{100}=0.135=13.5$$
%です。

(4) 10 %

(説明) はじめ、A には 16g、B には 6g の食塩が含まれています。A から B に 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $16 \times \frac{50}{100}=8$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$300+50=350\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $6+50\times\frac{16}{100}=14\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $14 imes {50\over 350}=2{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ
$$100g$$
 食塩の重さ $8+2=10g$

の食塩水になります

以上より、求める濃度は、
$$\frac{10}{100}=0.1=10$$
%です。

2. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(1) 17 %

(説明) はじめ、A には $20 \mathrm{g}$ 、B には $18 \mathrm{g}$ の食塩が含まれています。A から B に $50 \mathrm{g}$ 終して現せると、A は

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $20 imes \frac{50}{100}=10$ g

の食塩水に、B は、

全体の重き
$$150+50=200$$
g 食塩の重き $18+50\times\frac{20}{100}=28$ g

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $28 imes \frac{50}{200} = 7{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

の会告シにかります

以上より、求める濃度は、
$$\frac{17}{100}=0.17=17$$
%です。

(2) 21 %

(説明) はじめ、A には $108\mathrm{g}$ 、B には $9\mathrm{g}$ の食塩が含まれています。A から B

に
$$150$$
g 移して混ぜると、A は、 全体の重さ $450-150=300$ g 食塩の重さ $108 \times \frac{300}{450}=72$ g

全体の重さ
$$150+150=300\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $9+150\times\frac{24}{100}=45\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$150{
m g}$$
 とると、そこには $45 imes {150\over 300}=22.5{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ
$$450\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $72+22.5=94.5\mathrm{g}$

以上より、求める濃度は、
$$\frac{94.5}{450}=0.21=21$$
 % です。

(3) 13 %

(説明) はじめ、A には $9{\rm g}$ 、B には $60{\rm g}$ の食塩が含まれています。A から B に $100{\rm g}$ 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$150 - 100 = 50g$$
 食塩の重さ $9 \times \frac{50}{150} = 3g$

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$300+100=400$$
g 食塩の重さ $60+100\times\frac{6}{100}=66$ g

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $66 imes {100\over 400}=16.5{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

以上より、求める濃度は、
$$\frac{19.5}{150}=0.13=13$$
% です。

(4) 18 %

(説明) はじめ、A には $60{
m g}$ 、B には $28{
m g}$ の食塩が含まれています。A から B に $200{
m g}$ 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$300-200=100\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $60 imes \frac{100}{300}=20\mathrm{g}$

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$200+200=400$$
g 食塩の重さ $28+200\times\frac{20}{100}=68$ g

の食塩水になります。この B から
$$200{
m g}$$
 とると、そこには $68 imes {200\over 400}=34{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

以上より、求める濃度は、
$$\frac{54}{300}=0.18=18$$
 % です。

3. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(説明) はじめ、A には 4g、B には 108g の食塩が含まれています。A から B に 50g

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $4\times\frac{50}{100}=2$ g

全体の重さ
$$450+50=500$$
g 食塩の重さ $108+50\times\frac{4}{100}=110$ g

の食塩水になります。この B から $50\mathrm{g}$ とると、そこには $110 imes \frac{50}{500} = 11\mathrm{g}$ の食塩 が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 100g 食塩の重さ 2+11=13g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{13}{100}=0.13=13$ % です。

(2) 15 %

(説明) はじめ、A には 32g、B には 10g の食塩が含まれています。A から B

全体の重さ
$$200-50=150$$
g 食塩の重さ $32 imesrac{150}{200}=24$ g

全体の重さ
$$100+50=150$$
g 食塩の重さ $10+50 imes rac{16}{100}=18$ g

の食塩水になります。この B から $50\mathrm{g}$ とると、そこには $18 imes \frac{50}{150}=6\mathrm{g}$ の食 塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 24+6=30g

以上より、求める濃度は、
$$\frac{30}{200}=0.15=15$$
 % です。

(3) 16 %

(説明) はじめ、A には 63g、B には 4g の食塩が含まれています。A から B に 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$350 - 100 = 250$$
g 食塩の重さ $63 \times \frac{250}{350} = 45$ g

全体の重さ
$$100 + 100 = 200$$
g 食塩の重さ $4 + 100 \times \frac{18}{100} = 22$ g

の食塩水になります。この B から $100\mathrm{g}$ とると、そこには $22 imes \frac{100}{200} = 11\mathrm{g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 350g 食塩の重さ 45 + 11 = 56g

以上より、求める濃度は、 $\frac{56}{350}=0.16=16$ % です。

(4) 5 %

(説明) はじめ、A には 4g、B には 18g の食塩が含まれています。A から B に 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200-100=100$$
g 食塩の重さ $4 imes \frac{100}{200}=2$ g

全体の置き
$$150 + 100 = 250$$
g 食塩の重き $18 + 100 \times \frac{2}{100} = 20$ g

の食塩水になります。この B から $100\mathrm{g}$ とると、そこには $20 imes \frac{100}{250} = 8\mathrm{g}$ の 食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 2+8=10g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{10}{200}=0.05=5$ % です。

4. 食塩水の問題 **2017/8/25** 版 (計1種類)

(説明) はじめ、A には 20g、B には 6g の食塩が含まれています。A から B に 150g

全体の重さ
$$200-150=50$$
g 食塩の重さ $20\times\frac{50}{200}=5$ g

の食塩水に、B は、

の食場がに、B は、
全体の重さ
$$300+150=450$$
g 食塩の重さ $6+150\times\frac{10}{100}=21$ g

の食塩水になります。この B から $150\mathrm{g}$ とると、そこには $21 imesrac{150}{450}=7\mathrm{g}$ の食塩が

全体の重さ 200g 食塩の重さ 5+7=12g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{12}{200}=0.06=6$ % です。

(2) 10.5 %

(説明) はじめ、A には 12g、B には 27g の食塩が含まれています。A から Bに 150g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200 - 150 = 50g$$
 食塩の重さ $12 \times \frac{50}{200} = 3g$

全体の重さ
$$150+150=300\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $27+150 imes \frac{6}{100}=36\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から $150\mathrm{g}$ とると、そこには $36 imes rac{150}{300} = 18\mathrm{g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 3+18=21g

以上より、求める濃度は、 $\frac{21}{200}=0.105=10.5$ % です。

(3) 14 %

(説明) はじめ、A には 16g、B には 10g の食塩が含まれています。A から B に 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $16\times\frac{50}{100}=8$ g

の食塩水に、B は、

$$\omega$$
良塩水に、B は、
全体の重さ $100+50=150$ g 食塩の重さ $10+50 imesrac{16}{100}=18$ g

の食塩水になります。この B から $50\mathrm{g}$ とると、そこには $18 imes \frac{50}{150} = 6\mathrm{g}$ の食 塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ $100\mathrm{g}$ 食塩の重さ $8+6=14\mathrm{g}$

以上より、求める濃度は、 $\frac{14}{100} = 0.14 = 14$ % です。

(4) 5.5 %

(説明) はじめ、A には 4g、B には 12g の食塩が含まれています。A から B に

$$50\mathrm{g}$$
 移して混ぜると、 \mathbf{A} は、
全体の重さ $100-50=50\mathrm{g}$ 食塩の重さ $4 imes \frac{50}{100}=2\mathrm{g}$

の食塩水に、B は、

全体の重さ
$$150+50=200\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $12+50 imes rac{4}{100}=14\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から $50\mathrm{g}$ とると、そこには $14 \times \frac{50}{200} = 3.5\mathrm{g}$ の 0食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 100g 食塩の重さ 2+3.5=5.5g

の食塩水になります。 以上より、求める濃度は、
$$\frac{5.5}{100}=0.055=5.5$$
 % です。

5. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(説明) はじめ、A には 10g、B には 12g の食塩が含まれています。A から B に 100g

全体の重さ
$$500 - 100 = 400$$
g 食塩の重さ $10 \times \frac{400}{500} = 8$ g

の食塩水に、B は、

全体の重さ
$$100+100=200$$
g 食塩の重さ $12+100 imes \frac{2}{100}=14$ g

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $14 imes {100\over 200} = 7{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 500g 食塩の重さ 8+7=15g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{15}{500}=0.03=3$ % です。

(2) 9 %

(説明) はじめ、A には 12g、B には 24g の食塩が含まれています。A から B

全体の重さ
$$200-100=100$$
g 食塩の重さ $12\times\frac{100}{200}=6$ g

全体の重さ
$$150+100=250\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $24+100\times\frac{6}{100}=30\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $30 imes {100\over 250}=12{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 6+12=18g

以上より、求める濃度は、
$$\frac{18}{200}=0.09=9$$
%です。

(3) 15 %

(説明) はじめ、A には 56g、B には 36g の食塩が含まれています。A から B に 200g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$400-200=200$$
g 食塩の重さ $56 \times \frac{200}{400}=28$ g

全体の重さ
$$200 + 200 = 400$$
g 食塩の重さ $36 + 200 \times \frac{14}{100} = 64$ g

の食塩水になります。この B から
$$200{
m g}$$
 とると、そこには $64 imes {200\over 400}=32{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 400g 食塩の重さ 28+32=60g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{60}{400}=0.15=15$$
 % です。

(4) 17 %

(説明) はじめ、A には 12g、B には 60g の食塩が含まれています。A から Bに 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $12 imes \frac{50}{100}=6$ g

全体の重さ
$$250+50=300\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $60+50\times\frac{12}{100}=66\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $66 imes {50\over 300}=11{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 100g 食塩の重さ 6 + 11 = 17g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{17}{100}=0.17=17$$
 % です。

6. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(説明) はじめ、A には $48\mathrm{g}$ 、B には $60\mathrm{g}$ の食塩が含まれています。A から B に $150\mathrm{g}$ 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200-150=50$$
g 食塩の重さ $48 imes rac{50}{200}=12$ g

の食塩水に、B は、

全体の重き
$$300+150=450$$
g 食塩の重き $60+150\times\frac{24}{100}=96$ g

の食塩水になります。この B から
$$150{
m g}$$
 とると、そこには $96 imes {150\over 450}=32{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 12 + 32 = 44g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{44}{200}=0.22=22$$
 % です。

(2) 15.5 %

(説明) はじめ、A には 72g、B には 63g の食塩が含まれています。A から Bに 150g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$450-150=300$$
g 食塩の重さ $72\times\frac{300}{450}=48$ g

全体の重さ
$$450+150=600\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $63+150 imes rac{16}{100}=87\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$150{
m g}$$
 とると、そこには $87 imes {150\over 600}=21.75{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 450g 食塩の重さ 48 + 21.75 = 69.75g

以上より、求める濃度は、
$$\frac{69.75}{450}=0.155=15.5$$
 % です。

(3) 12.5 %

(説明) はじめ、A には $20\mathrm{g}$ 、B には $81\mathrm{g}$ の食塩が含まれています。A から B に 150g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$250-150=100$$
g 食塩の重さ $20\times\frac{100}{250}=8$ g

の食塩水に、B は、

全体の重さ
$$450+150=600$$
g 食塩の重さ $81+150\times\frac{8}{100}=93$ g

の食塩水になります。この B から
$$150{
m g}$$
 とると、そこには $93 imes {150\over 600}=23.25{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ $250\mathrm{g}$ 食塩の重さ $8+23.25=31.25\mathrm{g}$

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{31.25}{250}=0.125=12.5$$
% です。

(4) 16 %

(説明) はじめ、A には 81g、B には 18g の食塩が含まれています。A から Bに 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$450 - 100 = 350$$
g 食塩の重さ $81 \times \frac{350}{450} = 63$ g

全体の重さ
$$300+100=400\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $18+100\times\frac{18}{100}=36\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $36 imes \frac{100}{400} = 9{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 450g 食塩の重さ 63 + 9 = 72g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{72}{450}=0.16=16$$
 % です。

7. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(1) 19 %

(説明) はじめ、A には 100g、B には 10g の食塩が含まれています。A から B に 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$500-100=400$$
g 食塩の重さ $100\times\frac{400}{500}=80$ g

の食塩水に、Bは、

全体の重さ
$$100 + 100 = 200$$
g 食塩の重さ $10 + 100 \times \frac{20}{100} = 30$ g

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $30 imes \frac{100}{200} = 15{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 500g 食塩の重さ 80+15=95g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{95}{500}=0.19=19$ % です。

(2) 16 %

(説明) はじめ、A には 14g、B には 20g の食塩が含まれています。A から Bに 50g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$100-50=50$$
g 食塩の重さ $14 imesrac{50}{100}=7$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$100+50=150\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $20+50 imes rac{14}{100}=27\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$50{
m g}$$
 とると、そこには $27 imes {50\over 150}=9{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 100g 食塩の重さ 7+9=16g

の食塩水になります

以上より、求める濃度は、
$$\frac{16}{100}=0.16=16$$
 % です。

(3) 4.5 %

(説明) はじめ、A には 8g、B には 24g の食塩が含まれています。A から B に 200g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$400-200=200$$
g 食塩の重さ $8 imes \frac{200}{400}=4$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$200+200=400\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $24+200\times\frac{2}{100}=28\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から
$$200{
m g}$$
 とると、そこには $28 imes {200\over 400}=14{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 400g 食塩の重さ 4+14=18g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{18}{400}=0.045=4.5$$
% です。

(4) 18.5 %

(説明) はじめ、A には $40{\rm g}$ 、B には $24{\rm g}$ の食塩が含まれています。A から B に $150{\rm g}$ 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200 - 150 = 50$$
g 食塩の重さ $40 \times \frac{50}{200} = 10$ g

の食塩水に、Bは

全体の置さ
$$150 + 150 = 300$$
g 食塩の重さ $24 + 150 \times \frac{20}{100} = 54$ g

の食塩水になります。この B から
$$150{
m g}$$
 とると、そこには $54 imes {150\over 300}=27{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ $200\mathrm{g}$ 食塩の重さ $10+27=37\mathrm{g}$

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{37}{200}=0.185=18.5$$
% です。

8. 食塩水の問題 2017/8/25 版 (計1種類)

(1) 15 %

(説明)はじめ、A には 30g、B には 66g の食塩が含まれています。A か5 B に 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$250-100=150$$
g 食塩の重き $30 imes \frac{150}{250}=18$ g

の食塩水に、Bは、

受験性がに、
$$_{\rm B}$$
 は、 全体の重さ $_{\rm 300}+100=400{\rm g}$ 食塩の重さ $_{\rm 66}+100\times\frac{12}{100}=78{\rm g}$

の食塩水になります。この B から
$$100{
m g}$$
 とると、そこには $78 imes {100\over 400}=19.5{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 250g 食塩の重さ 18+19.5=37.5g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、 $\frac{37.5}{250}=0.15=15$ % です。

(2) 5.5 %

(説明) はじめ、A には 8g、B には 10g の食塩が含まれています。A から B に 100g 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200-100=100$$
g 食塩の重さ $8\times\frac{100}{200}=4$ g

の食塩水に、Bは

全体の重さ
$$100+100=200$$
g 食塩の重さ $10+100 imesrac{4}{100}=14$ g

の食塩水になります。この B から $100{
m g}$ とると、そこには $14 imes \frac{100}{200} = 7{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 200g 食塩の重さ 4+7=11g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{11}{200}=0.055=5.5$$
% です。

(3) 11.5 %

(説明) はじめ、A には $16{\rm g}$ 、B には $84{\rm g}$ の食塩が含まれています。A から B に $50{\rm g}$ 移して混ぜると、A は、

全体の重さ
$$200-50=150$$
g 食塩の重さ $16 imes \frac{150}{200}=12$ g

の食塩水に、Bは、

全体の重さ
$$350+50=400$$
g 食塩の重さ $84+50\times\frac{8}{100}=88$ g

の食塩水になります。この B から $50{
m g}$ とると、そこには $88 imes {50\over 400}=11{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ $200\mathrm{g}$ 食塩の重さ $12+11=23\mathrm{g}$

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{23}{200}=0.115=11.5$$
% です。

(4) 16 %

(説明) はじめ、A には 33g、B には 9g の食塩が含まれています。A から B に

全体の重さ
$$150-50=100$$
g 食塩の重さ $33 imes \frac{100}{150}=22$ g

の食塩水に、Bは、

全体の重さ
$$450+50=500\mathrm{g}$$
 食塩の重さ $9+50\times\frac{22}{100}=20\mathrm{g}$

の食塩水になります。この B から $50{
m g}$ とると、そこには $20 imes {50\over 500} = 2{
m g}$ の食塩が含まれているので、これを加えた A は、

全体の重さ 150g 食塩の重さ 22 + 2 = 24g

の食塩水になります。

以上より、求める濃度は、
$$\frac{24}{150}=0.16=16$$
 % です。